

関東信越厚生局長 殿

東京大学医学部附属病院

東京大学医学部附属病院 の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平
に 関 して 報 告 し ま す。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	154.7 人
--------	---------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	560人	338.8人	898.8人	看 護 補 助 者	2人	診 療 エ ッ ク ス 線 技 師	0人
歯 科 医 師	15人	15.2人	30.2人	理 学 療 法 士	15人	臨 床 検 査 技 師	120人
薬 剤 師	76人	11.9人	87.9人	作 業 療 法 士	6人	衛 生 検 査 技 師	1人
保 健 師	0人	0人	0人	視 能 訓 練 士	6人	其 他	2人
助 産 師	35人	0人	35.0人	義 肢 装 具 士	0人	あ ん 摩 マ ッ サ ー ジ 指 圧 師	7人
看 護 師	1109人	11.9人	1120.9人	臨 床 工 学 技 士	29人	医 療 社 会 事 業 従 事 者	3人
准 看 護 師	7人	0.8人	7.8人	栄 養 士	1人	そ の 他 の 技 術 員	37人
歯 科 衛 生 士	1人	0人	1.0人	歯 科 技 工 士	2人	事 務 職 員	374人
管 理 栄 養 士	8人	1.8人	9.8人	診 療 放 射 線 技 師	61人	そ の 他 の 職 員	276人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	1054.3人	13.7人	1068.0人
1日当たり平均外来患者数	3210.8人	72.1人	3282.9人
1日当たり平均調剤数	2504.7 剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	28人
ケラチン病の遺伝子診断	0人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	0人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	3人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	36人
保存同種組織を用いた外科治療	24人
胎児心超音波検査	36人
インプラント義歯	45人
超音波骨折治療法	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	21人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション	125人
膀胱水圧拡張術	39人
強度変調放射線治療	6人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術	28人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助	23人
実物大臓器立体モデルによる手術支援	11人
腋窩リンパ節郭清術の実施前におけるセンチネルリンパ節の同定及び生検(色素を用いて行うもの)	0人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第二百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	206人	・膿疱性乾癬	7人
・多発性硬化症	66人	・広範脊柱管狭窄症	85人
・重症筋無力症	92人	・原発性胆汁性肝硬変	185人
・全身性エリテマトーデス	673人	・重症急性膵炎	2人
・スモン	1人	・特発性大腿骨頭壊死症	89人
・再生不良性貧血	28人	・混合性結合組織病	124人
・サルコイドーシス	136人	・原発性免疫不全症候群	12人
・筋萎縮性側索硬化症	0人	・特発性間質性肺炎	5人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	411人	・網膜色素変性症	0人
・特発性血小板減少性紫斑病	62人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	0人	・肺動脈性肺高血圧症	115人
・潰瘍性大腸炎	234人	・神経線維腫症	5人
・大動脈炎症候群	51人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ビュルガー病	115人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	5人
・天疱瘡	8人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	6人
・脊髄小脳変性症	56人	・ライソゾーム病	0人
・クローン病	72人	・副腎白質ジストロフィー	5人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	106人
・悪性関節リウマチ	20人	・脊髄性筋萎縮症	1人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	112人	・球脊髄性筋萎縮症	10人
・アミロイドーシス	7人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	12人
・後縦靭帯骨化症	45人	・肥大型心筋症	11人
・ハンチントン病	1人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	0人	・ミトコンドリア病	3人
・ウェゲナー肉芽腫症	338人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	39人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	2人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	17人	・黄色靭帯骨化症	0人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	6人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	18人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・前立腺悪性腫瘍手術	・
・脳死肝臓移植手術	・
・強度変調放射線治療	・
・画像等手術支援加算 1ナビゲーションによるもの	・
・画像等手術支援加算 2 実物大臓器立体モデルによるもの	・
・超音波骨折治療法(開放骨折又は粉碎骨折に限る)	・
・眼底三次元画像解析	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	8~10回/月 程度
部 検 の 状 況	剖検症例数 79例 / 406 剖検検率 19. 5%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
JSTメタボ「個別化医療の実現」	永井 良三	循環器内科	5,930,000	科学技術振興機構 委
特発性心筋症に関する調査研究	永井 良三	循環器内科	1,100,000	厚生労働省 委
個別化特性に応じた効果的な行動変容を促す手法に関する研究	永井 良三	循環器内科	10,000,000	厚生労働省 委
疾患別患者背景および処方・診療実態データベースの構築に関する研究	永井 良三	循環器内科	45,000,000	厚生労働省 委
性差からみた新たな老年医学大系の構築—健康寿命の延長をめざして—	大内 尉義	老年病科	12,480,000	文部科学省 委
大学病院における在宅医療の実践とその評価システムの構築	大内 尉義	老年病科	990,000	科学技術振興機構 補
アンドロゲンによる老年疾患抑制機構の解明:細胞老化から虚弱化まで	秋下 雅弘	老年病科	4,810,000	文部科学省 委
ゲノム医学を用いた骨粗鬆症ならびに関連疾患の疾患遺伝子・分子標的解明に基づく診断・治療法の開発	井上 聡	老年病科	26,296,000	厚生労働省 委
次世代シーケンサーを活用した前立腺がんと乳がんの細胞制御システム機構の解明	井上 聡	老年病科	31,538,462	文部科学省 補
性ホルモン応答遺伝子を標的とした内分泌療法抵抗性の難治性がんに対する革新的創薬	井上 聡	老年病科	54,500,000	独立行政法人 医薬基盤研究所 補
新たな脂肪細胞機能制御分子としての脂肪細胞内eNOSの役割の解明	江頭 正人	老年病科	1,430,000	文部科学省 委
細胞老化から見た血管石灰化における長寿遺伝子Sir2の役割の解明	飯島 勝矢	老年病科	1,430,000	文部科学省 委
核内受容体を介した炎症制御機構における性差の解明	小川 純人	老年病科	1,170,000	文部科学省 委
地域在住高齢者における転倒リスクと介護予防指標の加齢変化および関連性についての研究	小川 純人	老年病科	1,200,000	三井住友海上福祉 財団 委
内分泌因子によるユビキチン化経路解明に基づく増殖性前立腺疾患治療分子標的の同定	浦野 友彦	老年病科	1,700,000	文部科学省 委
抗菌ペプチドdefensinの炎症性疾患への関与に関する研究	山口 泰弘	老年病科	1,700,000	文部科学省 委
肺線維症、肺気腫の発症・進展機序におけるアドレノメデュリンの役割	山本 寛	老年病科	2,080,000	文部科学省 委
終末期医療におけるエビデンスにもとづく退院支援の在り方に関する研究	山口 潔	老年病科	2,080,000	文部科学省 委
全ゲノムAR結合部位決定に基づく前立腺癌におけるmiRNAとncRNAの機能解析	高山 賢一	老年病科	2,300,000	文部科学省 委
脂肪細胞内eNOSの発現、活性調節機構と新たな役割の解明	山田 容子	老年病科	700,000	日本学術振興会 委
摂食障害患者の日常生活下における過活動・排出行為などの代償行動の検討	赤林朗	心療内科	1,500,000	厚生労働省 委
神経性食欲不振症における自律神経機能の検討	赤林朗	心療内科	500,000	厚生労働省 補
緊張型頭痛(心身症)の診断・治療ガイドラインの標準化とその検証に関する研究	吉内一浩	心療内科	800,000	厚生労働省 補
心療内科医を対象とした精神腫瘍学に関する教育プログラムの開発	吉内一浩	心療内科	1,200,000	厚生労働省 補
二種類のヒト新規制御性T細胞サブセットの比較機能解析	藤尾圭志	アレルギーリウマチ内科	1,690,000	日本学術振興会 委
関節リウマチに関連する自己抗原に対するT細胞免疫応答の解析	藤尾圭志	アレルギーリウマチ内科	2,500,000	厚生労働省 委
新規IL-10産生制御性T細胞の分化機構に関する研究	藤尾圭志	アレルギーリウマチ内科	2,000,000	厚生労働省 委

T細胞アナジー誘導遺伝子関連新規制御性T細胞による経口免疫寛容誘導機序の解明	岡村僚久	アレルギーリウマチ内科	2,730,000	委	日本学術振興会
サイトカインIL-17BおよびIL-17Cの自己免疫疾患における役割の解明	岡本明子	アレルギーリウマチ内科	2,470,000	委	日本学術振興会
混合性結合組織病の病態解明と治療法の確立に関する研究	川畑仁人	アレルギーリウマチ内科	1,300,000	委	厚生労働省
全身性エリテマトーデスにおける修飾自己抗原を用いた自己反応性B細胞を標的とする病勢モニタリングと特異的細胞機能抑制治療の開発	川畑仁人	アレルギーリウマチ内科	4,000,000	委	厚生労働省
治験の実施に関する研究 [タクロリムス水和物]	川畑仁人	アレルギーリウマチ内科	2,500,000	委	厚生労働省
胃癌発生における細胞系統の変化を捉える新規胃癌マーカーの臨床応用	野崎浩二	胃・食道外科	1,690,000	委	文部科学省
食道癌集術期急性肺障害における術中分離肺換気の影響の検討	西田正人	胃・食道外科	500,000	委	日本外科学会
非治癒因子を有する幽門狭窄胃癌に対する腹腔鏡補助下バイパス術の有用性に関する研究	布部創也	胃・食道外科	500,000	委	内視鏡医学研究振興財団
日本心臓血管外科手術データベース	本村昇	心臓外科	12,300,000	委	日本学術振興会
消化器がん外科診療の質を評価する標の開発とがん医療の均てん化の推進	本村昇	心臓外科	400,000	委	厚生労働省
外科全手術症例数登録とその解析のための学会間ネットワーク構築に関する研究	岩中督	心臓外科	400,000	委	厚生労働省
植物性スーパークーラントを用いた過冷却による24時間超長時間心保存法の開発	縄田寛	心臓外科	1,430,000	委	日本学術振興会
メチシリン耐性菌抑制効果による凍結保存組織移植における抗感染性メカニズムの解明	齋藤綾	心臓外科	1,430,000	委	日本学術振興会
皮膚由来の多機能性幹細胞の分化誘導実験及び損傷脳・末梢神経への移植実験	高井敬介	脳神経外科	600,000	委	日本学術振興会
悪性神経膠腫の分子標的治療に対する耐性獲得メカニズムの解明と新たな治療戦略の構築	武笠晃丈	脳神経外科	1,100,000	委	日本学術振興会
脳虚血後の神経再生・炎症・遺伝子治療に関わる総合的研究	斉藤延人	脳神経外科	8,600,000	委	日本学術振興会
神経回路過剰同期性に注目した新規てんかん焦点診断及び治療の開発へ向けた総合的研究	川合謙介	脳神経外科	7,500,000	委	日本学術振興会
乏突起神経膠腫の染色体ヘテロ接合性の消失に関連した予後を規定する分子機構の解明	甲賀智之	脳神経外科	3,770,000	委	日本学術振興会
腹腔鏡併用Hybrid NOTESを利用した一期的A型食道閉鎖症根治術の開発	岩中督	小児外科	1,300,000	委	日本学術振興会
ユーザーインターフェース重視の腹腔鏡用細径多自由度鉗子の開発とNOTESへの展開	岩中督	小児外科	5,500,000	委	日本学術振興会
再生医療の手法を用いた重症気管軟化症に対する新治療法の開発	石丸哲也	小児外科	800,000	委	川野小児医学奨学財団
ウロプラキニンIII-delta4を分子マーカーとした間質性膀胱炎の新規診断法の開発	本間之夫	泌尿器科・男性科	300,000	委	日本学術振興会
結石を対象とする非侵襲超音波診断・治療統合システムの開発	杉原 亨	泌尿器科・男性科	1,300,000	委	日本学術振興会
皮下脂肪細胞由来幹細胞を用いた勃起不全治療法の開発	西松 寛明	泌尿器科・男性科	2,000,000	委	日本学術振興会
癌特異的プロモータを利用した抗ウイルス療法の構築～腎癌、前立腺癌において	福原 浩	泌尿器科・男性科	1,100,000	委	日本学術振興会
創傷治癒における、セレクチンとそのリガンドの関与	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科	1,430,000	委	文部科学省
基盤研究(C)皮膚細胞浸潤におけるbeta7インテグリンの役割と悪性黒色腫	門野岳史	皮膚科・皮膚光線レーザー科	1,950,000	委	文部科学省
基盤研究(C)皮膚線維芽細胞によるランゲルハンス細胞の機能調節	多田弥生	皮膚科・皮膚光線レーザー科	1,300,000	委	文部科学省
若手B創傷治癒および腫瘍免疫における、リンパ流の関与	菅谷誠	皮膚科・皮膚光線レーザー科	2,080,000	委	文部科学省
若手B免疫複合体組織障害に対する、CX3ケモカインのin vivoにおける役割について	三井浩	皮膚科・皮膚光線レーザー科	2,080,000	委	文部科学省
若手B汎発性強皮症の皮膚線維化及び血管障害におけるFli1遺伝子恒常的発現低下の意義	浅野善英	皮膚科・皮膚光線レーザー科	2,080,000	委	文部科学省

強皮症における病因解明と根治的治療法開発(厚生科研)	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科	18,000,000	委	厚生労働省
角膜血管新生におけるアンジオテンシン系の関与	臼井 智彦	眼科・視覚矯正科	3,300,000	委	文部科学省
狂犬病ウイルスを用いた大脳皮質での立体視情報処理機構の解剖学的解明に関する研究	澤村 裕正	眼科・視覚矯正科	3,720,000	委	文部科学省
狂犬病ウイルスを用いた大脳視覚野背側腹側経路の昨日連関の解剖学的解明に関する研究	澤村 裕正	眼科・視覚矯正科	4,000,000	委	文部科学省
加齢黄斑変性の分子機構を標的としたナノテクノロジーによる創薬と新規治療法の開発	玉置 泰裕	眼科・視覚矯正科	15,100,000	委	文部科学省
角膜血管新生におけるAngptl2の役割	臼井 智彦	眼科・視覚矯正科	4,200,000	委	文部科学省
ダール食塩感受性高血圧ラットにおける食塩感受性および高血圧臓器障害の分子機構解明	田邊 樹郎	眼科・視覚矯正科	4,500,000	委	文部科学省
網膜色素上皮・ブルッフ膜におけるリポフスチンの作用の解明	柳 靖雄	眼科・視覚矯正科	22,100,000	委	文部科学省
変形性関節症の病因解明・治療標的分子同定のための統合研究:ROADプロジェクト	中村 耕三	整形外科・脊椎外科	12,400,000	委	日本学術振興会
運動器機能の統合的制御に関する基礎的研究	田中 栄	整形外科・脊椎外科	8,900,000	委	日本学術振興会
性ホルモンによる新規骨肉腫治療法の検討	河野 博隆	整形外科・脊椎外科	1,000,000	委	日本学術振興会
GSK3βによる骨軟骨代謝調節機構の解明	筑田 博隆	整形外科・脊椎外科	900,000	委	日本学術振興会
転写因子HIF2Aによる軟骨細胞の発生・分化の制御機構の解明	齋藤 琢	ティッシュ・エンジニアリング部	7,900,000	委	日本学術振興会
治療標的分子探索を目指したNFκBシグナルによる軟骨・骨の統合的制御機構の解明	伊藤 英也	整形外科・脊椎外科	5,800,000	委	日本学術振興会
PTH受容体とカテニンの相互作用を応用した骨形成促進剤の開発に関する戦略的研究	緒方 直史	ティッシュ・エンジニアリング部	5,600,000	委	日本学術振興会
転写因子C/EBPファミリーによる軟骨代謝調節メカニズムの解析	三浦 俊樹	整形外科・脊椎外科	2,400,000	委	日本学術振興会
破骨細胞分化におけるTGFシグナルとTRAFシグナルのクロストーク	門野 夕峰	整形外科・脊椎外科	1,500,000	委	日本学術振興会
脊椎外科手術における硬膜周囲癒着防止材の創生	原 慶宏	整形外科・脊椎外科	1,500,000	委	日本学術振興会
新規関節形成マスター遺伝子SOX11を軸とした関節形成分子ネットワークの解明	松原 全宏	救急部	2,600,000	委	日本学術振興会
運動器再生医療を目指した多能性幹細胞から間葉系細胞への分化誘導シグナルの探索	中村 耕三	整形外科・脊椎外科	1,400,000	委	日本学術振興会
甲状腺ホルモンおよび関連転写因子Pax8による骨代謝調節に関する挑戦的研究	川口 浩	整形外科・脊椎外科	1,500,000	委	日本学術振興会
アポトーシス制御分子による破骨細胞エネルギー産生調節メカニズムに関する研究	田中 栄	整形外科・脊椎外科	1,800,000	委	日本学術振興会
新しいマテリアル創製を基盤とする運動器疾患の治療法の開発	川口 浩	整形外科・脊椎外科	9,320,000	委	厚生労働省
超音波を用いた非侵襲膝関節軟骨3次元定量診断装置の開発に関する研究	中村 耕三	整形外科・脊椎外科	13,400,000	委	厚生労働省
高齢者の寝たきり予防に役立つナノ表面構築型人工股関節の開発	高取 吉雄	関節機能再建学講座	45,000,000	委	厚生労働省
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度診断法の実用化に関する研究	大西 五三男	整形外科・脊椎外科	7,980,000	委	厚生労働省
生活習慣病予防のための運動を阻害する要因とその原因別の対策に関する研究	竹下 克志	整形外科・脊椎外科	9,000,000	委	厚生労働省
老人性難聴の発症機序の解明および予防法の開発に関する研究	山嵜 達也	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	3,100,000	委	日本学術振興会
蝸牛有毛細胞の再生に関わる支持細胞の分裂・増殖・分化とアポトーシスの機構の解明	鈴木 光也	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	700,000	委	日本学術振興会
メニエール病発作発現時と治療時における前庭機能に関する研究	柿木 章伸	耳鼻咽喉科	1,700,000	委	日本学術振興会
喉頭癌および鼻腔癌におけるヒトパピローマウイルスによる発癌機序に関する研究	吉田 昌史	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	1,200,000	委	日本学術振興会

起立性低血圧に伴うめまいの循環動態の評価と加圧トレーニングによる治療	山嵜 達也	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	2,300,000	補委	日本学術振興会
加齢性嗅覚障害の病態生理的説明とその診断・治療法開発のための分子生物学的研究	近藤 健二	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	2,100,000	補委	文部科学省
活性酸素理論に基づく内耳性難聴の病態モデル作成と新しい予防的治療戦略の構築	吉川 弥生	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	2,000,000	補委	文部科学省
前庭神経節直接刺激型の人工前庭開発に関する基礎的研究	牛尾 宗貴	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	2,100,000	補委	文部科学省
頭頸部癌における分子標的薬治療の検査確立を目指した遺伝子解析	蝦原 康宏	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	1,000,000	補委	文部科学省
前庭システム解明のための神経生理学的研究	千原 康裕	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	1,400,000	補委	文部科学省
分子生物学的アプローチによる加齢性嗅覚障害のメカニズム解明及び治療法の開発	鈴川 佳吾	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	1,500,000	補委	文部科学省
アポトーシス制御による人工内耳成績向上・適応拡大に向けた基礎的研究	檜尾 明憲	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	1,700,000	補委	文部科学省
人工内耳を装用した先天性高度感音難聴小児例の聴覚・言語能力の発達に関するエビデンスの確立	山嵜 達也	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	11,000,000	補委	厚生労働省
特異性耳石器障害によるめまいの診断基準および治療ガイドラインの作成	岩崎 真一	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	5,000,000	補委	厚生労働省
自己免疫性内耳障害の実態把握のための他施設研究	柿木 章伸	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	18,000,000	補委	厚生労働省
口腔外科領域における拡張現実感技術を用いた次世代立体画像手術支援システム	高戸 毅	顎口腔外科・歯科矯正歯科	1,500,000	補委	日本学術振興会
新規骨形成性低分子化合物の探索とその骨再生への応用に関する戦略的研究	森 良之	顎口腔外科・歯科矯正歯科	4,420,000	補委	日本学術振興会
三次元CT画像を術野に投影した拡張現実感表示による口腔外科手術支援システムの開発	森 良之	顎口腔外科・歯科矯正歯科	1,400,000	補委	日本学術振興会
G蛋白を中心としたPTHの骨形成促進メカニズムの解明と骨再生への応用	西條英人	顎口腔外科・歯科矯正歯科	1,300,000	補委	文部科学省
口腔前癌病変の悪性化に伴うエピジェネティックな変異と遺伝情報調節の解明	阿部雅修	顎口腔外科・歯科矯正歯科	1,750,000	補委	文部科学省
プロテオーム解析によるネフローゼ症候群の病因・病態の解明	五十嵐隆	小児科	2,900,000	補委	文部科学省
成育医療研究のグランドデザインに関する研究	五十嵐隆	小児科	1,000,000	補委	厚生労働省
小児ネフローゼ症候群に対する初期治療確立を目指した多施設共同臨床研究と拡大臨床試験体制整備	五十嵐隆	小児科	1,000,000	補委	厚生労働省
腎性尿崩症の実態把握と診断・治療指針作成	五十嵐隆	小児科	2,000,000	補委	厚生労働省
小児ネフローゼ症候群における適応外使用免疫抑制薬の有効性・安全性の検証と治療法の確立を目指した多施設共同臨床研究	五十嵐隆	小児科	1,000,000	補委	厚生労働省
ビタミンD欠乏症の疾患感受性遺伝子の解析	北中幸子	小児科	1,000,000	補委	文部科学省
発症分子機構に基づいた小児固形腫瘍における疾患特異的な新規治療法の開発	滝田 順子	小児科	4,100,000	補委	文部科学省
がんゲノミクスに基づいた難治性小児固形腫瘍の新規標的療法の開発に関する研究	滝田 順子	小児科	3,000,000	補委	武田科学振興財団
トランスレーショナルゲノミクスに基づいた難治性小児固形腫瘍の疾患特異的な新規治療法の開発	滝田 順子	小児科	1,500,000	補委	日本医師会
IPS細胞技術を用いた腫瘍幹細胞のリプログラミングによる難治性小児肉腫の治療開発	滝田 順子	小児科	500,000	補委	文部科学省
ネフローゼ症候群における糸球体分子複合体シグナル伝達異常の解明	三浦健一郎	小児科	1,500,000	補委	文部科学省
治験の実施に関する研究 [IDEC-C2B8]	三浦健一郎	小児科	1,000,000	補委	厚生労働省
網羅的手法を用いた先天性奇形症候群の病態解明とその臨床応用	本村あい	小児科	2,100,000	補委	文部科学省
強度変調原形照射法と治療中の同時CT撮影による高精度放射線治療法の開発	中川 恵一	放射線科	4,680,000	補委	文部科学省
形態・機能・疾患を統合した新しい脳アトラスに基づく診断・治療システムの開発	増谷 佳孝	放射線科	3,380,000	補委	文部科学省

計算解剖学の基礎教理	増谷 佳孝	放射線科	24,440,000	補委	文部科学省
肺癌におけるマイクロRNA発現の異常と転写制御崩壊の基礎・臨床的検討	高井大哉	検査部	1,600,000	補委	文部科学省
ヒト肺癌におけるDNAメチル化プロファイルの喫煙者・非喫煙者の違いと予後における影響	高井大哉	検査部	2,000,000	補委	喫煙科学研究財団
ヒト肺がんにおける受容体型チロシンリン酸化酵素の異常の網羅的な解析による新規治療標的分子の同定	高井大哉	検査部	1,000,000	補委	二井生師厚生学事業財団
肺癌術後化学療法最適化を目指したCD-DST法による新規化学療法剤の効果検討	高井大哉	検査部	2,000,000	補委	臨床薬理研究振興財団
脂質メディエーター作用制御による新たな肝障害治療の試み	池田 均	検査部	2,860,000	補委	日本学術振興会
肢体不自由者(児)の日常生活における動作およびエネルギー消費の計測	芳賀信彦	リハビリテーション科	400,000	補委	文部科学省
発達期における骨格系と髄液循環動態の発生的特性に基づく高次脳脊髄機能障害の治療および総合医療に関する研究	芳賀信彦	リハビリテーション科	500,000	補委	厚生労働省
脊柱靭帯骨化症に関する調査研究	芳賀信彦	リハビリテーション科	4,500,000	補委	厚生労働省
骨格筋に対する電気刺激のインスリン抵抗性に及ぼす効果	前野崇	リハビリテーション部	2,200,000	補委	文部科学省
先天性無汗症の実態把握および治療・ケア指針作成のための研究	芳賀信彦	リハビリテーション科	2,500,000	補委	厚生労働省
軟骨無形成症の臨床診断基準の作成	芳賀信彦	リハビリテーション科	1,000,000	補委	厚生労働省
統合失調症患者の気質・性格と認知機能・社会機能の関連について	山崎修道	リハビリテーション部	2,490,000	補委	日本学術振興会
精神障害者の認知機能障害を向上させるための「認知機能リハビリテーション」に用いるコンピュータソフト「Cogpack」の開発とこれを	古川俊一	リハビリテーション部	500,000	補委	厚生労働省
強迫症状へのマインドフルネスアプローチの効果とパーソナリティの関連について	山崎修道	リハビリテーション部	400,000	補委	メンタルヘルス岡本記念財団
角膜内皮および実質における再生医療実現のための基盤技術の確立	天野 史郎	角膜移植部	13,500,000	補委	文部科学省
EBウイルス関連胃癌、DNAメチル化亢進の分子機序解明と胃癌治療への展開	深山正久	病理部	8,060,000	補委	日本学術振興会
SV40、日本、アジアにおける分子疫学	深山正久	病理部	3,120,000	補委	日本学術振興会
診療行為に関連した死亡の調査分析における解剖を補助する死因究明手法(死後画像)の検証に関する研究	深山正久	病理部	14,000,000	補委	厚生労働省
機能性アレルのデジタルカウントによる次世代"Express Genotype 法"とその産業応用	石川俊平	病理部	56,160,000	補委	新エネルギー・産業技術総合開発機構
疾患関連コピー数多型解析の基盤整備	石川俊平	病理部	12,000,000	補委	文部科学省
残胃癌・胃上部癌の発癌に関連する形質の特徴抽出と、背景粘膜の特徴の解明	宇於崎宏	病理部	1,950,000	補委	日本学術振興会
乳癌におけるマイクロRNA 発現制御機構の解明	坂谷貴司	病理部	2,990,000	補委	文部科学省
網羅的遺伝子発現解析を用いた前立腺癌における癌・間質相互作用の解明	森川鉄平	病理部	1,820,000	補委	文部科学省
超拡大内視鏡を用いた内視鏡的組織診断法の確立と自動診断への応用	藤城 光弘	光学医療診療部	1,000,000	補委	文部科学省
胃粘膜に蓄積したエピジェネティック異常の定量に関する胃癌発生予測に関する前向き研究	藤城 光弘	光学医療診療部	3,000,000	補委	厚生労働省
カラ・アザール感染制御のための研究	野入英世	血液浄化療法部	16,380,000	補委	JST/JICA SATREPS
トレット症候群の治療や支援の実態の把握と普及啓発に関する研究	金生由紀子	こころの発達診療部	3,800,000	補委	厚生労働省
児童思春期強迫性障害(OCD)診断・治療ガイドラインの検証及び拡充に関する研究	金生由紀子	こころの発達診療部	12,600,000	補委	厚生労働省
わが国のトレット症候群に対する医療の現状と医療ニーズ及び神経心理評価プロトコールに関する研究	金生由紀子	こころの発達診療部	400,000	補委	厚生労働省
ヒト胚性幹細胞を用いた腎臓再生の試み	菱川慶一	腎臓再生医療講座	2,000,000	補委	文部科学省

感染性を排除し、ゲノム安定性を保持したiPS細胞培養の実現に向けて	菱川慶一	腎臓再生医療講座	10,000,000	補委	文部科学省
ヒト腎臓iPS細胞を用いたNF-kappaB制御による特異的腎臓再生の試み	高瀬敦	腎臓再生医療講座	2,500,000	補委	文部科学省
NEDO プロジェクト 三次元複合臓器構造体研究開発	高戸 毅	ティッシュ・エンジニアリング部		補委	NEDO
血管新生制御技術の複合的応用による新規リッピングマテリアルの開発	小山博之	血管再生医療講座	4,290,000	補委	文部科学省
再生医療実現に向けた角膜・結膜上皮幹細胞の機能、特性解析と応用に関する研究	横尾誠一	眼科・視覚矯正科、 ティッシュ・エンジニアリング部	2,340,000	補委	文部科学省
外科系インプラントとしてのスカフォールドフリー3次元再生軟骨の開発	星 和人	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附講座	4,420,000	補委	文部科学省
MPCポリマーを用いた間葉系幹細胞濃縮技術による再生組織の高性能化	星 和人	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附講座	1,300,000	補委	文部科学省
緩和医療における多施設共同臨床試験を管理するための臨床試験支援システムの開発	岩瀬哲	緩和ケア診療部	2,000,000	補委	厚生労働省
生活習慣や支持療法等が乳がん患者のQOLに与える影響を調べる多目的コホート研究	岩瀬哲	緩和ケア診療部	2,000,000	補委	厚生労働省
新生児低酸素性虚血性脳症に対する治療戦略の開発に向けた基礎的研究	亀井良政	女性診療科・産科	1,500,000	補委	日本学術振興会
生殖補助医療がヒト受精卵におよぼすエピジェネシス制御に関する検討	藤本 晃久	女性診療科・産科	1,100,000	補委	日本学術振興会
抗老化因子SIRT1制御を標的とした新規着床機能解明および着床不全治療戦略の開発	平池 修	女性診療科・産科	1,200,000	補委	日本学術振興会
卵巣での血管新生調節作用における、黄体刺激ホルモン受容体の意義の検討	原田 美由紀	女性診療科・産科	1,900,000	補委	日本学術振興会
卵巣過剰刺激症候群予知、予防のためのヒト卵巣顆粒膜細胞LH受容体測定の意味	大井 なぎさ	周産母子診療部	600,000	補委	日本学術振興会
Ras-PI3K経路を標的とした選択的p110阻害剤による抗腫瘍効果の解析	織田 克利	女性外科	1,600,000	補委	日本学術振興会
高分子ナノミセルによるドラッグデリバリーシステムを利用した婦人科腫瘍の治療戦略	中川 俊介	女性診療科・産科	1,500,000	補委	日本学術振興会
子宮内膜および子宮内膜症におけるAMPキナーゼの機能解析と臨床応用	竹村 由里	女性外科	1,900,000	補委	日本学術振興会
子宮内膜症・エストロゲン依存性婦人科腫瘍の発生・進展機構の分子的解明	矢野 哲	女性外科	1,000,000	補委	日本学術振興会
粘膜免疫活性化による子宮頸癌前癌病変の新規治療戦略に関する研究	川名 敬	女性診療科・産科	1,200,000	補委	日本学術振興会

計19
総計170

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Circ J	Gender differences in patients with coronary artery disease in Japan : the JCAD study	Yamazaki T, Kohro T, Nagai R	循環器内科
Circ J	Elevated serum C-reactive protein levels predict cardiovascular events in the JCAD study	Yamazaki T, Kohro T, Nagai R	循環器内科
Nat Med	CD8+ effector T cells contribute to macrophage recruitment and adipose tissue inflammation in obesity	Nishimura S, Manabe I, Sugiura S, Nagai R	循環器内科
Atherosclerosis	Association between metabolic syndrome and carotid atherosclerosis in individuals without diabetes based on the oral	Ishizaka N, Nagai R	循環器内科
Cancer Res	Association of estrogen receptor α and histone deacetylase 6 causes rapid decetylation of tubulin in breast cancer cell	Azuma K	老年病科
Endocr J	Vitamin K2 Suppresses Proliferation and Motility of Hepatocellular Carcinoma Cells by Activating Steroid and	Azuma K	老年病科
Geriatr Gerontol Int	Association of plasma sex hormone levels with functional decline in elderly men and women	Fukai S	老年病科
Geriatr Gerontol Int	Age-related changes in plasma androgen levels and their association with cardiovascular risk factors in male Japanese	Fukai S	老年病科
J Atheroscler Thromb	Validity and usefulness of aortic arch calcification in chest X-ray	Hashimoto H	老年病科
J Am Coll Cardiol	Sirolimus and everolimus induce endothelial cellular senescence via sirtuin 1 down-regulation: therapeutic implication of	Ota H	老年病科

計10

J Biol Chem	Androgen receptor-dependent transactivation of growth arrest-specific gene 6 mediates inhibitory effects of testosterone on	Son BK	老年病科
Cancer Res	Amyloid precursor protein is a primary androgen target gene that promotes prostate cancer growth	Takayama K	老年病科
J Bone Miner Metab	Association of HTRA1 promoter polymorphism with spinal disc degeneration in Japanese women	Urano T	老年病科
Endocr J	A1330V variant of the low-density lipoprotein receptor-related protein 5 (LRP5) gene decrease Wnt signaling and affect the	Urano T	老年病科
J Bone Miner Metab	Bone mass effects of a Smad6 gene polymorphism in Japanese postmenopausal women	Urano T	老年病科
Anti-Aging Med	Association of a sequence variation in the gene encoding adiponectin receptor 1 (ADIPOR1) with body mass index in the	Urano T	老年病科
Geriatric Gerontol Int	Association of a single nucleotide polymorphism in the constitutive androstane receptor gene with bone mineral density	Urano T	老年病科
Biochem Biophys Res Commun	TRIM44 interacts with and stabilizes terf, a TRIM ubiquitin E3 ligase	Urano T	老年病科
Vascul Pharmacol	A selective estrogen receptor modulator inhibits TNF- α -induced apoptosis by activating ERK1/2 signaling pathway in vascular	Yu J	老年病科
J Am Diet Assoc	Development of a hand-held personal digital assistant-based food diary with food photographs for Japanese.	Yoshiuchi K, Akabayashi A	心療内科
BioPsychoSoc Med	Prospects of psychosomatic medicine.	Yoshiuchi K	心療内科
Proc Natl Acad Sci U S A.	CD4+CD25-LAG3+ regulatory T cells controlled by the transcription factor Egr-2.	Tomohisa Okamura	アレルギー・リウマチ内科
Mol Cells.	Tacrolimus differentially regulates the proliferation of conventional and regulatory CD4(+) T cells.	Kazue Kogina	アレルギー・リウマチ内科
J Nephrol.	Myeloperoxidase antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis with	Hiroko Kanda	アレルギー・リウマチ内科
Am J Pathol	Neutrophil ealstase contribute to acute lung injury induced by bilateral nephrectomy	Ishii T, et al.	アレルギー・リウマチ内科、腎内分泌内科
J. of Immunology	IFN- γ attenuates antigen-induced overall immune response in the airway as a TH1-type immune regulator cytokine	Nakagome K, et al.	アレルギー・リウマチ内科
Int Arch Allergy Immunol	Upregulation of lung dendritic cell functions in ealstas-induced emphysema	Harada H, et al.	アレルギー・リウマチ内科
Int Arch Allergy Immunol	Intratracheal delivery of hepatocyte growth factor directly attenuates allergic airway inflammation in mice	Sasaki O, et al.	アレルギー・リウマチ内科
Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol	Altered gastric chief cell lineage differentiation in histamine-deficient mice	Nozaki K, et al.	胃・食道外科
Dig Dis Scie	Alterations in gastric mucosal lineages before or after acute oxyntic atrophy in gastric receptor and H12 histamine receptor-	Aikou S, et al.	胃・食道外科
Biochim Biophys Acta	Caspase-3 is activated and rapidly released from human umbilical vein endothelial cells in response to lipopolysaccharide	Shioiri T, et al.	胃・食道外科
Cancer Sci	Gastric carcinogenesis by N-Methyl-N-nitrosourea is enhanced in db/db/ diabetic mice	Yoshizawa N, et al.	胃・食道外科
Gan to Kagaku Ryoho	Treatment of neuroendocrine tumors of the digestive tract	Wada I, et al.	胃・食道外科
Brest Cancer	Primary non-Hodgkin s lymphoma of the breast treated nonsurgically: report of three cases	Ogawa T, et al	乳腺・内分泌外科
Health Policy	Toward quality improvement of cardiovascular surgery in Japan: an estimation of regionalization effects from a nationwide survey	Miyata, Motomura	心臓外科
Eur J Cardiothorac Surg	Toward quality improvement of thoracic aortic surgery: estimating volume-outcome effect from nationwide survey	Miyata, Motomura	心臓外科
Biol Pharm Bull	Anti-infectious activity of tryptophan metabolites in the L-tryptophan-L-kynurenine pathway	Nrui, Motomura	心臓外科
外科	同種心臓弁・血管移植と先進医療	本村昇	心臓外科
人工臓器	人工弁 最新の知見	本村昇	心臓外科
Circulation: Heart Failure	Development of left ventricular diastolic dysfunction with preservation of ejection fraction during progression of infant	北堀 和男	心臓外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Pulmonary metastasis: rationale for local treatments and techniques.	中島 淳	呼吸器外科
Curr Opin Pulm Med	Surgery for secondary spontaneous pneumothorax.	中島 淳	呼吸器外科
Eur J Cardiothorac Surg	A phase I study of adoptive immunotherapy for recurrent non-small-cell lung cancer patients with autologous gammadelta T	中島 淳	呼吸器外科
Interact Cardiovasc Thorac Surg	Life-threatening tracheal perforation secondary to descending necrotizing mediastinitis.	村川 知弘	呼吸器外科
Journal of Neurosurgery	The MEP threshold evaluated by tractography and electrical stimulation.	鎌田恭輔	脳神経外科
Journal of Neurosurgery	Intraoperative monitoring using the cortical Visual Evoked Potentials for preservation of visual functions.	太田貴広	脳神経外科
Neurosurgery	Prediction of surgical view of neurovascular decompression using interactive computer graphics Neurosurgery	金太一	脳神経外科
Acta Neurochirgica (Wien)	The value of image coregistration during stereotactic radiosurgery	甲賀智之	脳神経外科
Journal of Neurosurgery	Arcuate fasciculus tractography integrated into Gamma Knife surgery.	丸山敬介	脳神経外科
Journal of Neurosurgery	Visualization of calculation centres by functional MRI for neurosurgery. British Journal of Neurosurgery	太田貴広	脳神経外科
Journal of Neurosurgery	Intraoperative monitoring of cortically recorded visual response for posterior visual pathway	太田貴広	脳神経外科
Neuro-Oncology	Long-term control of disseminated pleomorphic xanthastrocytoma with anaplastic features by means of	甲賀智之	脳神経外科
BJU Int	Symptom severity and patient perceptions in overactive bladder: how are they related?	Homma Y, Gotoh M	泌尿器科・男性科

Int J Urol	A randomized, double-blind, placebo- and propiverine- controlled trial of the novel antimuscarinic agent imidafenacin in Japanese patients with overactive bladder	Homma Y, Yamaguchi O	泌尿器科・男性科
Urology	Japanese guideline for diagnosis and treatment of interstitial cystitis	Homma Y, Ueda T, Ito T, Takei M, Tomoe H	泌尿器科・男性科
Int J Urol	Clinical guidelines for interstitial cystitis and hypersensitive bladder syndrome	Homma Y, Ueda T, Tomoe H, Lin AT, Kuo HC, Lee MH, Lee JG, Kim DY, Lee KS	泌尿器科・男性科
Int J Urol	Clinical guidelines for overactive bladder	Yamaguchi O, Nishizawa O, Takeda M, Yokoyama O, Homma Y, Kakizaki H, Obara K, Gotoh M, Ito T, Saki N, Yoshida	泌尿器科・男性科
Int J Urol	Oncolytic virus therapy for prostate cancer..	Fukuhara H, Homma Y and Todo T.	泌尿器科・男性科
泌尿器外科	TURis.による経尿道的膀胱腫瘍切除術	西松地明, 笠谷博志, 野宮 明, 松本信也, 鈴木基文, 藤村哲也, 福原 浩, 榎本 裕, 石山 晃, 丸山泰吉, 武	泌尿器科・男性科
西日本皮膚科	歩行困難をきたした仙腸関節炎を伴い、扁桃摘出にて軽快した掌蹠膿疱症の1例.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
日本皮膚科学会雑誌	左肘部に見られた菌腫型Nocardia transvalensis感染症の1例.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
西日本皮膚科	蕁麻疹患者に対するセチリジン塩酸塩の治療効果とQOLの検討	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
日本皮膚科学会雑誌	分子標的治療薬ソラフェニブによる手足症候群の5例	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
日本皮膚科学会雑誌	長崎地方のスポロトリコーシス16例の検討ー2002年以降の集計と2001年までの集計例との比較検討-	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	アナフィラクトイド紫斑を合併したIgA天疱瘡の1例.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	IgE型抗BP180抗体が病勢と相関した難治性水疱性類天疱瘡の1例.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	皮膚Mycobacterium intracellulare感染症の1例.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	肥厚性硬膜炎を合併したWegener肉芽腫症の1例	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚の科学	CD19欠損による創傷治癒遅延と細胞増殖因子の効果について	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
日本皮膚科学会雑誌	抗U3RNP抗体陽性全身性強皮症8例の臨床的特徴について.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	趾爪白癬の初回イトラコゾールパルス療法後混濁残存例に対する追加パルス療法の効果の検討	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	斑状強皮症を合併した好酸球性筋膜炎の1例	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
西日本皮膚科	中毒性表皮壊死症の2例.	佐藤伸一	皮膚科・皮膚光線レーザー科
臨床皮膚科	Deep tissue injury	門野岳史	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚病診療31	リンフォーマの分類について	菅谷誠	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	エルロチニブによるざ瘡様発疹の2例	伊藤ゆり子	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	皮膚Mycobacterium abscessus感染症の1例	竹腰知紀	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	足底の血栓を契機に診断した抗リン脂質抗体症候群の1例	増井友里	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	恥丘部に生じたTubular Apocrine Adenomaの1例	増井友里	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	側頭骨骨腫の1例	岡田麻子	皮膚科・皮膚光線レーザー科
臨床皮膚科	鼠径部bowenoid papulosisの1例	土肥凌	皮膚科・皮膚光線レーザー科
臨床皮膚科	急速に進行したメルケル細胞癌の1例	土肥凌	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	血漿交換療法を施行した落葉状天疱瘡の1例	松田芳和	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	多彩な病理組織像を呈したPoromaの1例	松田芳和	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	外傷後に生じた悪性黒色腫の3例	山田大資	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	肺病変と縦隔炎を合併したSweet症候群の1例	山本瑞穂	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚臨床	臍部に生じた皮膚子宮内膜症	宮本明栄	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚臨床	原発性胆汁性肝硬変に合併した粘液水腫性苔癬	宮本明栄	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚臨床	背部および左上腕に生じたsclerotic fibroma	宮本明栄	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚臨床	乳癌のリンパ節転移を伴った非定型強皮症の1例.	宮本明栄	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚臨床	塩酸チアラミドによる固定薬疹	宮本明栄	皮膚科・皮膚光線レーザー科

皮膚科の臨床	前額部sebaceomaの1例	赤股要	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	悪性梅毒の1例	赤股要	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	AIDS患者にみられたカポジ肉腫の1例	上嶋祐太	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	大腿部に生じたSpindle cell hemangiomaの1例	上嶋祐太	皮膚科・皮膚光線レーザー科
皮膚科の臨床	皮膚限局性結節性アミロイドーシスの1例	大島昇	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Am J Pathol	Establishment of experimental eosinophilic vasculitis by IgE-mediated cutaneous reverse passive Arthus reaction.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Autoimmunity	Decreased levels of autoantibody against histone deacetylase 3 in patients with systemic sclerosis.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Clin Immunol	Clinical significance of serum HMGB-1 and sRAGE levels in systemic sclerosis: association with disease severity	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Rheumatol	Elevated serum levels of polymorphonuclear neutrophilic leukocyte elastase in systemic sclerosis: association with	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Rheumatol	Increased serum pentraxin3 in patients with systemic sclerosis	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Clin Exp Rheumatol	Autoantibody against activating transcription factor-2 in patients with systemic sclerosis.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Rheumatology	Reduced red blood cell velocity in nailfold capillaries as a sensitive and specific indicator of microcirculation injury in	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Arthritis Rheum	Association of a Functional Polymorphism in the IRF5 Region With Systemic Sclerosis in a Japanese Population	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Rheumatology	Clinical usefulness of anti-RNA polymerase III antibody measurement by enzyme-linked immunosorbent assay.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Mod Rheumatol	A case of cold agglutinin disease in the course of treatment for polymyalgia rheumatica.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Scand J Rheumatol	Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autoantibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Rheumatol	Elevated circulating TWEAK levels in systemic sclerosis: association with lower frequency of pulmonary fibrosis	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Rheumatol	Serum CXCL16 concentrations correlate with the extent of skin sclerosis in patients with systemic sclerosis.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Ann Rheum Dis	Association of STAT4 polymorphism with systemic sclerosis in a Japanese population.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Am J Pathol	CD19, a response regulator of B lymphocytes, regulates wound healing through hyaluronan-induced TLR4 signaling.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Clin Exp Rheumatol	Autoantibody against activating transcription factor-2 in patients with systemic sclerosis.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Arthritis Rheum	A novel inhibitor of Smad-dependent transcriptional activation suppresses tissue fibrosis in mouse models of systemic sclerosis	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Invest Dermatol	Low zone tolerance requires ICAM-1 expression to limit contact hypersensitivity elicitation	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Ann Rheum Dis	Association study of a polymorphism of the CTGF gene and susceptibility to systemic sclerosis in the Japanese population.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol	Extramammary Paget's disease with intracytoplasmic lumen formation	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Invest Dermatol	P-selectin glycoprotein ligand-1 contributes to wound healing.	Sato S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Wound Care	Can ultrasonographic evaluation of subcutaneous fat predict pressure ulceration?	Kadono T	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Plast Reconstr Surg	Ultrasound assessment of deep tissue injury in pressure ulcers: possible prediction of pressure ulcer progression	Kadono T	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Pathol Int	Urinary bladder metastasis from Extramammary Paget's disease in a patient with a past history of colon and gastric cancers	Kadono T	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci	Histamine induces human beta-defensin-3 production in human keratinocytes	Tada Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Eur J Immunol	Prolactin enhances basal and IL-17-induced CCL20 production by human keratinocytes.	Tada Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Steroids	Novel effects of diosgenin on skin aging.	Tada Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Eur J Dermatol	Atypical cutaneous sarcoidosis with diffuse, indurated erythema	Tada Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Mol Cell Biol	Transcription factor Fli1 regulates collagen fibrillogenesis in mouse skin	Asano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Mol Cell Biol	Phosphorylation of Fli1 at threonine 312 by protein kinase C delta promotes its interaction with p300/CREB-binding protein-	Asano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol.	Future treatments in systemic sclerosis.	Asano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Acta Dermato-Venereologica	Primary idiopathic cutaneous pustular vasculitis	Asano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci.	Retrospective study of clinical and laboratory features in Japanese scleroderma patients with cardiac involvement.	Asano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Acta Derm Venereol	Multiple accessory tragi without cartilage: relationship with hair follicle naevi?	Hideki Fujita	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Clin. Exp. Dermatol	Pityriasis lechenoides et variiformis acuta in a two-year-old boy.	Hideki Fujita	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Clin. Exp. Dermatol	Extensive tufted angioma of the left upper limb in a 47-year-old woman	Hideki Fujita	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Proc Natl Acad Sci USA	Human Langerhans cells induce distinct IL-22-producing CD4+ T cells lacking IL-17 production.	Hideki Fujita	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Blood.	Rolling on E- or P-selectin induces the extended, but not high affinity	Kuwano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Leukoc Biol	PSGL-1 dependent myeloid leukocyte activation.	Kuwano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科

Archives of Dermatology	Efficacy of Diagnostic Ultrasonography of Lipomas, Epidermal Cysts, and Ganglions.	Kuwano Y	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Clin Exp Immunol	Autoantibody-mediated regulation of B cell responses by functional anti-CD22 autoantibodies in patients with systemic	Ishiyama N	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Clin Exp Immunol	Autoantibody-mediated regulation of B cell responses by functional anti-CD22 autoantibodies in	Ishiyama N	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Arch Dermatol Res 2010 Jul 13.	Roxithromycin downregulates production of CTACK/CCL27 and MIP-3 α /CCL20 from	Karakawa M	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci	Interferon-18 gene polymorphism -137G/C is associated with susceptibility to psoriasis vulgaris but not with atopic dermatitis	T Kato	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci	Anti-cyclic citrullinated peptide antibodies and IL-23p19 in psoriatic arthritis.	Shibata S	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci	IL-17F single nucleotide polymorphism is not associated with psoriasis vulgaris or atopic dermatitis in the Japanese population.	Shibata S,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Eur J Immunol	Prolactin enhances basal and IL-17-induced CCL20 production by human keratinocytes.	Shibata S,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci	Serum high molecular weight adiponectin levels are decreased in psoriasis patients.	Shibata S,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Acta Derm Venereol	Folliculotropic mycosis fungoides with severe hepatic failure due to hepatic involvement.	Shibata S,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Invest Dermatol	Possible Roles of IL-27 in the Pathogenesis of Psoriasis.	Shibata S,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
J Dermatol Sci	Increased serum thymic stromal lymphopoietin levels in patients with cutaneous T cell lymphoma.	Miyagaki T,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Acta Derm Venereol	Mycosis fungoides with recurrent Hodgkin's lymphoma and diffuse large B-cell lymphoma	Miyagaki T,	皮膚科・皮膚光線レーザー科
Jpn J Ophthalmol	Vasculature factors influencing the filtering bleb shape after trabeculectomy with limbal-based conjunctival flap	相原 一	眼科・視覚矯正科
Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol	Circulatory parameter in the retrobulbar central retinal artery and vein in diabetic patients with and without systemic	Dimitrova G	眼科・視覚矯正科
J Glaucoma	Ultrasound biomicroscopy in narrow peripheral anterior chamber eyes with or without peripheral anterior synechiae	平澤 裕代	眼科・視覚矯正科
Retina	Effects of perfluorocarbon liquids and silicone oil on human retinal pigment epithelial cells and retinal ganglion cells	井上 真	眼科・視覚矯正科
Retina	Surgically-induced inflammation with 20-, 23-, and 25-gauge vitrectomy systems: an experimental study	井上 裕治	眼科・視覚矯正科
J Cell Physiol	A2E, a component of lipofuscin, is pro-angiogenic in vivo	入山 彩	眼科・視覚矯正科
Graefe's Arch Clin Exp Ophthalmol	Clinical courses regarding the best-corrected visual acuity and frequencies of ocular attacks during the first 10 years of	蕪城 俊克	眼科・視覚矯正科
Eye	Initial trabeculectomy with mitomycin C in eyes with uveitic glaucoma with inactive uveitis	蕪城 俊克	眼科・視覚矯正科
Int Ophthalmol	Endogenous Candida albicans infection causing subretinal abscess	蕪城 俊克	眼科・視覚矯正科
Cornea	Short- and long-term comparison between photorefractive keratectomy and laser in situ keratomileusis	宮井 尊史	眼科・視覚矯正科
Invest Ophthalmol Vis Sci	Effects of Prostanoid EP agonists on mouse intraocular pressure	佐伯 忠賜郎	眼科・視覚矯正科
J Glaucoma	Sensitivity and specificity with the Glaucoma Probability Score in Heidelberg Retina Tomograph II in Japanese Eyes	齋藤 瞳	眼科・視覚矯正科
Ophthalmology	Sensitivity and specificity of the Heidelberg Retina Tomograph II Version 3.0 in a population-based study: the Tajimi Study	齋藤 瞳	眼科・視覚矯正科
Acta Ophthalmol	Influence of a yellow-tinted intraocular lens on beam transmittance	白矢 智靖	眼科・視覚矯正科
Br J Ophthalmol	Longitudinal analysis of corneal topography in suspect keratoconus	白山 真理子	眼科・視覚矯正科
Nanomedicine	Prospects for nanomedicine in treating age-related macular degeneration	玉置 泰裕	眼科・視覚矯正科
Eye	Population-based prevalence of optic disc haemorrhages in elderly Japanese	富所 教男	眼科・視覚矯正科
Ophthalmology	Background comparison of typical age-related macular degeneration and polypoidal choroidal vasculopathy in Japanese	上田 高志	眼科・視覚矯正科
Ophthalmology	Robot-assisted vitreoretinal surgery: development of a prototype and feasibility studies in an animal model	上田 高志	眼科・視覚矯正科
Ophthalmology	Cerebrovascular accidents in ranibizumab	上田 高志	眼科・視覚矯正科
Cornea	Inflammatory corneal neovascularization and tissue rennin angiotensin system	臼井 智彦	眼科・視覚矯正科
Int Ophthalmol	Nontraumatic keratomycoses due to alternaria in glaucoma patient	臼井 智彦	眼科・視覚矯正科
Eye	A typical retardation pattern in measurements of scanning laser polarimetry and its relating factors	柳澤 美枝子	眼科・視覚矯正科
Spine	Radiographic analysis of the cervical spine in patients with retro-odontoid pseudotumors.	筑田博隆	整形外科・脊椎外科
PLoS ONE	C/EBP β promotes transition from proliferation to hypertrophic differentiation of chondrocytes through transactivation of	平田真	整形外科・脊椎外科
Mod Rheumatol	Rheumatoid arthritis associated with osteopetrosis.	門野夕峰	整形外科・脊椎外科
J Hand Surg Eur	Spontaneous rupture of the flexor digitorum superficialis tendon of the little finger with aplasia of the flexor digitorum profundus	三浦俊樹	整形外科・脊椎外科
Hand Surg	Unusual pattern of dislocation of the trapeziometacarpal joint with avulsion fracture of the trapezium.	森崎裕	整形外科・脊椎外科
Arthritis Rheum	Association of occupational activity with radiographic knee osteoarthritis and lumbar spondylosis in elderly patients of	村木重之	整形外科・脊椎外科
Osteoarthritis Cartilage	Prevalence of radiographic knee osteoarthritis and its association with knee pain in the elderly of Japanese population-based	村木重之	整形外科・脊椎外科
Ann Rheum Dis	Prevalence of radiographic lumbar spondylosis and its association with low back pain in the elderly of population-based cohorts:	村木重之	整形外科・脊椎外科

J Biol Chem	The anti-apoptotic molecule Bcl-2 regulates the differentiation, activation and survival of both osteoblasts and osteoclasts.	永瀬雄一	整形外科・脊椎外科
J Orthop Sci	Low dietary vitamin K intake is associated with radiographic knee osteoarthritis in the Japanese elderly: Dietary survey in a	岡敬之	整形外科・脊椎外科
Spine	Diameter, Length, and Direction of Pedicle Screws for Scoliotic Spine - Analysis by Multiplanar Reconstruction of Computed	竹下克志	整形外科・脊椎外科
J Clin Invest	NF-kappaB2 (p100) limits TNF-alpha-induced osteoclastogenesis.	田中栄	整形外科・脊椎外科
J Bone Joint Surg (Br)	Neutrophil CD64 expression in the diagnosis of musculoskeletal infection and the impact of antibiotics.	田中栄	整形外科・脊椎外科
IBMS BoneKey	NF-kappaB2 (p100) emerges as a negative regulator of TNF-induced osteoclastogenesis.	田中栄	整形外科・脊椎外科
Jpn J Clin Oncol	Metastatic neck disease beyond the limits of a neck dissection: attention to the "para-hyoid" area in T1/2 oral tongue cancer.	安藤 瑞生	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Clin Neurophysiol	Ocular vestibular-evoked myogenic potentials (oVEMPs) require extraocular muscles but not facial or cochlear nerve activity.	千原 康裕	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Audiol Neurotol	Existence of possible functional interaction between the saccule and the posterior semicircular canal in humans: an evaluation	藤本 千里	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Clin Neurophysiol	Assessment of diagnostic accuracy of foam posturography for peripheral vestibular disorders: analysis of parameters related to	藤本 千里	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Acta Otolaryngol	Vestibular evoked myogenic potentials of children with inner ear malformations before and after cochlear implantation.	Jin Y	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Otol Neurotol	Recovery of facial movement and facial synkinesis in Bell's palsy patients	金谷 佳織	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Cell Tissue Res	Distribution and severity of spontaneous lesions in the neuroepithelium and Bowman's glands in mouse olfactory	近藤 健二	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
J Gene Med	Intranuclear FRET analysis of plasmid DNA decondensation from non-viral gene carriers	松本 有	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Proc Natl Acad Sci USA	Age-related hearing loss in C57BL/6J mice is mediated by Bak-dependent mitochondrial apoptosis.	染谷 慎一	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
Clin Neurophysiol	The diagnostic value of vestibular-evoked myogenic potential in patients with vestibular schwannoma	牛尾 宗貴	耳鼻咽喉科・聴覚音声外科
International Journal of Oral & Maxillofacial Surgery	Trehalose inhibits oral dryness by protecting the cell membrane	森 良之	顎口腔外科・歯科矯正歯科
Scand J Plast Reconstr Surg Hand SURG	Evaluation and analysis of bone formation at palate of cleft lip and palate patients after palatoplasty based on computed	西條英人	顎口腔外科・歯科矯正歯科
Asian. J. Oral. Maxillofac. Surg.	A bone harvesting method involving a surgical template prepared using a three-dimensional model.	西條英人	顎口腔外科・歯科矯正歯科
J Biol Chem	Phosphorylation of nephrin triggers Ca2+ signaling by recruitment and activation of phospholipase C-gamma 1	Harita Y, Igarashi T	小児科
Pediatr Nephrol	A case of cerebral salt-wasting syndrome associated with aseptic meningitis in an 8-year-old girl.	Inatomi J, Igarashi T	小児科
J Med Genet	Molecular analysis of digenic inheritance in Bartter syndrome with sensorineural deafness.	Nozu K, Igarashi T	小児科
J Epithel Pharm	Activation and inactivation of Na-H-HCO3 cotransporter NBC1.	Seki G, Igarashi T	小児科
J Pediatrics	Hepatoblastoma in a patient with Sotos syndrome.	Kato M, Takita J, Igarashi T	小児科
Nature	Gain-of-function of mutated C-CBL tumour suppressor in myeloid neoplasms.	Sanada M, Takita J	小児科
Nature	Frequent inactivation of A20 in B-cell lymphomas.	Kato M, Takita J, Igarashi T	小児科
Nature	Oncogenic mutations of ALK kinase in neuroblastoma.	Chen Y, Takita J, Igarashi T	小児科
Eur J Haematol	Acute megakaryoblastic leukemia in a child with the MLL-AF4 fusion gene.	Takita J, Motomura A, Igarashi T	小児科
Cancer Sci	Whole-genome profiling of chromosomal aberrations in hepatoblastoma using high-density single-nucleotide	Suzuki M, Takita J	小児科
Pflugers Arch-Eur J Physiol	Functional analysis of a novel missense NBC1 mutation and of other mutations causing proximal renal tubular acidosis.	Szuzuki M, Igarashi T	小児科
Psychiatry Res	Voxel-based analyses of gray/white matter volume and diffusion tensor data in major depression.	Abe O	放射線科
NMR Biomed	Sex dimorphism in gray/white matter volume and diffusion tensor during normal aging.	Abe O	放射線科
J Comput Assist Tomogr	Efficacy of double-arterial phase gadolinium ethoxybenzyl diethylenetriamine pentaacetic acid-enhanced liver magnetic	Akai H	放射線科
Circ J	Computed tomographic coronary angiography for diagnosing stable coronary artery disease: a cost-utility and cost-	Amemiya S	放射線科
Clin Nucl Med	F-18 fluorodeoxyglucose positron emission tomography in a transitional meningioma.	Amemiya S	放射線科
Invest Radiol	Cranial nerve assessment in cavernous sinus tumors with contrast-enhanced 3D fast-imaging employing steady-state	Amemiya S	放射線科
Radiographics	Hepatic segments and vasculature: projecting CT anatomy onto angiograms.	Furuta T	放射線科
Neuroradiology	Age-related changes in regional brain volume evaluated by atlas-based method.	Gonoi W	放射線科
Acta Oncol	Quality assurance of volumetric modulated arc therapy using Elekta Synergy.	Haga A	放射線科
J Comput Assist Tomogr	Automated segmentation method for spinal column based on a dual elliptic column model and its application for virtual spinal	Hanaoka S	放射線科
Rev Sci Instrum	Dose profile measurement using an imaging plate: Evaluation of filters using Monte Carlo simulation of 4 MV x-rays.	Hashimoto M	放射線科
Neurol Med Chir	Stereotactic radiosurgery for skull base meningioma.	Igaki H	放射線科
Eur J Radiol Extra	A case of cervical adenomyoma protruding from vulva.	Ishida M	放射線科
Eur J Radiol Extra	Superficial angiomyxoma of the thumb: Report of a rare case and review of literature.	Ishida M	放射線科

Med Oncol	Histological changes after single high-dose irradiation for squamous cell carcinoma arising from a burn scar.	Kan Y	放射線科
Radiol Clin North Am	CT angiography: current technology and clinical use.	Kumamaru KK	放射線科
Clin Imaging	Safety of using iodized oil in chemoembolization for liver tumors in patients with previous adverse reactions to iodinated contrast	Kunishima K	放射線科
Neurosurgery	Contrast-enhanced MR characteristics of arteriovenous malformations after gamma-knife radiosurgery; predictors of post	Kunishima K	放射線科
Abdom Imaging	CT appearance of Epstein-Barr virus-associated gastric carcinoma.	Maeda E	放射線科
Jpn J Radiol	Imaging findings of thoracic low grade fibromyxoid sarcoma: report of three cases.	Maeda E	放射線科
Radiother Oncol	First clinical cone-beam CT imaging during volumetric modulated arc therapy.	Nakagawa K	放射線科
Acta Oncol	First report on prostate displacements immediately before and after treatment relative to the position during VMAT delivery.	Nakagawa K	放射線科
Neuroimage	Structural and diffusional brain abnormality related to relatively low level alcohol consumption.	Sasaki H	放射線科
Neuroradiology	Diffusion tensor tract-specific analysis of the uncinate fasciculus in patients with amyotrophic lateral sclerosis.	Sato K	放射線科
Curr Signal Transduct Ther	Abscopal effect of radiation therapy and signal transduction.	Shiraishi K	放射線科
Eur J Radiol	True pancreaticoduodenal artery aneurysms: A decision analysis.	Takao H	放射線科
Eur J Radiol	MR imaging of the biliary tract with Gd-EOB-DTPA: Effect of liver function on signal intensity.	Takao H	放射線科
J Magn Reson Imaging	Cerebral asymmetry in patients with schizophrenia: A voxel-based morphometry (VBM) and diffusion tensor imaging (DTI)	Takao H	放射線科
Magn Reson Imaging	Aging effects on cerebral asymmetry: a voxel-based morphometry and diffusion tensor imaging study.	Takao H	放射線科
Jpn J Radiol	Prepancreatic postduodenal portal vein: a new hypothesis for the development of the portal venous system.	Tomizawa N	放射線科
Int J Radiat Oncol Biol Phys	Correlation among six biologic factors (p53, p21(WAF1), MIB-1, EGFR, HER2, and Bcl-2) and clinical outcomes after curative	Yamashita H	放射線科
J Surg Oncol	A retrospective comparison of clinical outcomes and quality of life measures between definitive chemoradiation alone and radical	Yamashita H	放射線科
J Dermatol	Iatrogenic vulvar skin metastases after interstitial radiotherapy for recurrent cervical cancer.	Yamashita H	放射線科
Am J Clin Oncol	Comparison between conventional surgery plus postoperative adjuvant radiotherapy and concurrent chemoradiation for FIGO	Yamashita H	放射線科
Acta Oncol	Patient setup error and day-to-day esophageal motion error analyzed by cone-beam computed tomography in radiation	Yamashita H	放射線科
Neuroradiology	Tract-specific analysis of white matter pathways in healthy subjects: a pilot study using diffusion tensor MRI.	Yasmin H	放射線科
Jpn J Radiol	Motion-robust diffusion tensor acquisition at routine 3T magnetic resonance imaging.	Yasmin H	放射線科
Br J Radiol	Dose verification of intensity modulated arc therapy using ERGO++ treatment planning system and Elekta internal multileaf	Yoda K	放射線科
Biochem Biophys Res Commun.	Treatment of PCR products with exonuclease I and heat-labile alkaline phosphatase improves the visibility of combined bisulfite	Watanabe K, Takai D	検査部
Biochem Biophys Res Commun.	Impact of DNA demethylation of the GOS2 gene on the transcription of GOS2 in squamous lung cancer cell lines with or	Kusakabe M, Takai D	検査部
Int J Cancer.	Identification of GOS2 as a gene frequently methylated in squamous lung cancer by combination of in silico and	Kusakabe M, Takai D	検査部
J. Lipid Res.	Sphingosine 1-phosphate regulates regeneration and fibrosis after liver injury via sphingosine 1-phosphate receptor 2	Ikeda H	検査部
Clin. Chim. Acta	Autotaxin enzyme immunoassay in human cerebrospinal fluid samples	Nakamura K	検査部
J. Biochem.	Regulation by sphingolipids of the fate of FRTL-5 cells	Satoh Y	検査部
Thromb. Haemost.	Increased production of ADAMTS13 in hepatic stellate cells contributes to enhanced plasma ADAMTS13 activity in rat	Watanabe N	検査部
Ophthalmology	Contact lens wear is associated with decrease of meibomian glands	有田 玲子	眼科・視覚矯正科
Cornea	Noncontact meibography detects changes in meibomian glands in the aging process in a normal population and patients with	有田 玲子	眼科・視覚矯正科
Ophthalmology	Proposed diagnostic criteria for obstructive meibomian gland dysfunction	有田 玲子	眼科・視覚矯正科
Arch Ophthalmol	Descemet stripping automated endothelial keratoplasty using cultured corneal endothelial cells in a rabbit model	本田 紀彦	眼科・視覚矯正科
Eye	Penetrating keratoplasty for bullous keratopathy after trabeculectomy	福岡 詩麻	眼科・視覚矯正科
Invest Ophthalmol Vis Sci	Immunological mechanisms of corneal allografts reconstituted from cultured allogeneic endothelial cells in an immune-	林 孝彦	眼科・視覚矯正科
Eye Contact Lens	Severe hyperopic shift and irregular astigmatism after radial keratotomy	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
J Vasc Res	MT1-MMP-mediated cleavage of decorin in corneal angiogenesis	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Eye	Relationship between refraction and allergic conjunctivitis	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Ophthalmologica	Recent causes of subconjunctival hemorrhage	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Ophthalmology	Subconjunctival hemorrhage and conjunctivochalasis	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Am J Ophthalmol	Conjunctivochalasis and contact lenses	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Am J Ophthalmol	Changes of conjunctivochalasis with age in a hospital-based study	三村 達哉	眼科・視覚矯正科

Clin Experiment Ophthalmol	Relationship between myopia and allergen-specific serum IgE levels in patients with allergic conjunctivitis	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Ophthalmologica	Location and extent of subconjunctival hemorrhage	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Tissue Eng Part C Methods	Selective isolation of young cells from human corneal endothelium by the sphere-forming assay	三村 達哉	眼科・視覚矯正科
Cancer Res	Activation of DNA methyltransferase 1 by EBV latent membrane protein 2A leads to promoter hypermethylation of PTEN gene in	日野 るみ	病理部
Hum Pathol	Pagetoid spread to oral mucosa from submandibular gland salivary duct carcinoma: a case report.	菊地 良直	病理部
Lung Cancer	Mucinous adenocarcinoma of the thymus: a distinct variant of thymic carcinoma.	前田 大地	病理部
Mod Pathol	Glypican-3 expression in clear cell adenocarcinoma of the ovary.	前田 大地	病理部
The Internet Journal of Pathology	ithelioma-like	森川 鉄平	病理部
Pathol Int	bladder metastasis	森川 鉄平	病理部
Hum Pathol	Mott cell proliferati	篠崎 綾	病理部
J Histochem Cytochem	Barr virus-	篠崎 綾	病理部
Hum Pathol	1 oncocytic	田中 麻理子	病理部
Cancer Sci	3-expressing	牛久 哲男	病理部
Journal of Gastroenterology and Hepatology	Multi-center survey regarding the management of anticoagulation and antiplatelet therapy for endoscopic	Fujishiro M	光学医療診療部
Journal of Gastroenterology and Hepatology	Is it possible to predict procedural time of endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer?	Goto O	消化器内科
Digestive Liver Disease	Technical feasibility of endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer in patients taking anti-coagulants or anti-	Ono S	消化器内科
Endoscopy	Outcomes of endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer with special reference to validation for curability criteria.	Goto O	消化器内科
Gastrointestinal Endoscopy	Long-term outcomes of endoscopic submucosal dissection for superficial esophageal squamous cell neoplasms.	Ono S	消化器内科
Endoscopy	Predictors of postoperative stricture after esophageal endoscopic submucosal dissection for superficial squamous cell	Ono S	消化器内科
Proc Nat Acad Soc USA 107, 5339-5344, 2010	In vivo gene delivery by cationic tetraamino fullerene	Maeda-Mamiya R, Noiri E, Isobe H, Nakanishi	血液浄化療法部
Crit Care Med. 2010 Jul 22. [Epub ahead of print]	Urinary L-type fatty acid-binding protein as a new biomarker of sepsis complicated with acute kidney injury.	Doi K, Noiri E, Maeda-Mamiya R, Ishii T,	血液浄化療法部
Curr Opin Crit Care. 2010 Aug 21. [Epub ahead of print]	Urinary L-type fatty acid-binding protein as a new renal biomarker in critical care.	Doi K, Noiri E, Sugaya T,	血液浄化療法部
Am J Pathol. 2010 Aug 13. [Epub ahead of print]	Neutrophil elastase contributes to acute lung injury induced by bilateral nephrectomy.	3. Ishii T, Doi K, Okamoto K, Imamura M,	血液浄化療法部
Nephron Clin Pract. 2010 Aug 31;117(3):c230-c236.	Serum Biological Antioxidant Potential Predicts the Prognosis of Hemodialysis Patients.	Ishii T, Ohtake T, Okamoto K, Mochida Y,	血液浄化療法部
Ther Apher Dial. 2010 Jun;14(3):287-91.	Virus removal and eradication by modified double filtration plasmapheresis decreases factor XIII levels.	Hanafusa N, Satonaka H, Doi K, Noiri E, Fujita	血液浄化療法部
ASAIO J. 2010 Jul-Aug;56(4):323-5.	Platelet-derived microparticles are removed by a membrane plasma separator.	Hanafusa N, Satonaka H, Doi K, Yatomi Y,	血液浄化療法部
Am J Hum Genet. 2010 Jan;86(1):54-64.	Identification of KCNJ15 as a susceptibility gene in Asian patients with type 2 diabetes mellitus.	Okamoto K, Iwasaki N, Nishimura C, Doi K,	血液浄化療法部
Am J Trop Med Hyg. 2009 Oct;81(4):578-82.	Sensitive, specific, and rapid detection of Leishmania donovani DNA by loop-mediated isothermal amplification.	Takagi H, Itoh M, Islam MZ, Razzaque A, Ekram	血液浄化療法部
Thromb Haemost. 2009 Aug;102(2):389-96.	Increased production of ADAMTS13 in hepatic stellate cells contributes to enhanced plasma ADAMTS13 activity in rat	Watanabe N, Ikeda H, Kume Y, Satoh Y,	検査部
Curr Vasc Pharmacol. 2010 Jan;8(1):122-8. Review.	Role of vascular endothelial growth factor in kidney disease.	Doi K, Noiri E, Fujita T.	血液浄化療法部
Am J Pathol. 2009 Apr;174(4):1203-11.	Urinary L-type fatty acid-binding protein can reflect renal tubulointerstitial injury.	Tanaka T, Doi K, Maeda-Mamiya R,	血液浄化療法部
Am J Pathol. 2009 Apr;174(4):1154-9	Monitoring of urinary L-type fatty acid-binding protein predicts histological severity of acute kidney injury.	Negishi K, Noiri E, Doi K, Maeda-Mamiya R,	血液浄化療法部
Am J Physiol Renal Physiol. 2009 Apr;296(4):F669-79	Urinary fatty acid-binding protein 1: an early predictive biomarker of kidney injury.	Noiri E, Doi K, Negishi K, Tanaka T, Hamasaki	血液浄化療法部
Clin Exp Nephrol. 2009 Feb;13(1):25-32.	Contribution of T lymphocytes to rat renal ischemia/reperfusion injury		血液浄化療法部
Brain Dev.	Association between Tourette syndrome and comorbidities in Japan	金生由紀子	こころの発達診療部
Kidney Int	Comparison of antioxidant activity of cilnidipine and amlodipine	Hishikawa, K	腎臓再生医療講座
Circulation	Mac-1 (CD11b/CD18) links inflammation and thrombosis after glomerular injury	Hishikawa, K	腎臓再生医療講座
Biomaterials	The growth of a vascular network inside a collagen-citric acid derivative hydrogel in rats.	Takayama T, Taguchi T, Koyama H, et al	血管再生医療
Mol Pharm.	Antiangiogenic gene therapy of solid tumor by systemic injection of polyplex micelles loading plasmid DNA encoding soluble flt-1	Oba M, Koyama H, et al	血管再生医療
Eur J Vasc Endovasc Surg	Selective and sustained delivery of basic fibroblast growth factor (bFGF) for treatment of peripheral arterial disease: results of a	Hashimoto T, Koyama H, et al	血管再生医療
J Vasc Surg	Ex vivo gene delivery of ephrin-B2 induces development of functional collateral vessels in a rabbit model of hind limb	Katsu M, Koyama H, et al	血管再生医療
Biomacromolecules	Environment-responsive block copolymer micelles with a disulfide cross-linked core for enhanced siRNA delivery	Matsumoto S, Oba M, Koyama H, et al	血管再生医療
Biomaterials	Enhanced transfection with silica-coated polyplexes loading plasmid DNA.	Miyata K, Oba M, Koyama H, et al	血管再生医療
J Control Release	Antiangiogenic gene therapy of experimental pancreatic tumor by sFlt-1 plasmid DNA carried by RGD-modified crosslinked	Vachutinsky Y, Oba M, Koyama H, et al	血管再生医療

Invest Ophthalmol Vis Sci	Immunologic mechanisms of corneal allografts reconstituted from cultured allogeneic endothelial cells in an immune-privileged site.	Hayashi T, Yokoo S, et al.	血管再生医療
Current Ageing Science	The effects of rapid- or intermediate-acting insulin on the proliferation and differentiation of the cultured chondrocytes.	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Biomaterials	The optimization of porous polymeric scaffolds for chondrocyte- atelocollagen based tissue-engineered cartilage.	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Eur Spine J	Predictors of residual symptoms in lower extremities after decompression surgery on lumbar spinal stenosis.	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Cytotechnology	Utility of NucleoCounter for the chondrocyte count in the collagenase digest of human native cartilage.	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Tissue Eng Part C	The optimal conditions of chondrocyte isolation and its seeding in the preparation for cartilage tissue engineering.	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
J Biomed Mater Res A	The application of atelocollagen gel in combination with porous scaffolds for cartilage tissue engineering and its suitable	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Tissue Eng Part A	Aptitude of auricular and nasoseptal chondrocytes cultured under a monolayer or three-dimensional condition for cartilage	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Asian Journal of Oral and Maxillofacial Surgery	Effects of transforming growth factor (TGF)- β 1 in combination with fibroblast growth factor (FGF)-2 and insulin-like growth	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Spine	The efficacy of prostaglandin E1 derivative in patients with lumbar spinal stenosis	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Biomaterials	Immunological response to tissue-engineered cartilage derived from auricular chondrocytes and a PLLA scaffold in transgenic	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Cell Prolif	Involvement of fibroblast growth factor 18 in dedifferentiation of cultured human chondrocytes	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
J Neurosurg Spine	Modified fenestration with restorative spinoplasty for lumbar spinal stenosis	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Ann Plast Surg	Selection and effect of ointment bases for preparing collagenase inhibitor ointment using high-performance liquid chromatography	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
J Biomed Mater Res A	Selection of highly osteogenic and chondrogenic cells from bone marrow stromal cells in biocompatible polymer-coated plates.	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
Tissue Eng Part A	Tissue reactions to engineered cartilage based on poly-L-lactic acid scaffolds	Takato T, Hoshi K, et al	ティッシュ・エンジニアリング部 軟骨・骨再生医療寄附
EMBO J	ASK1 and ASK2 differentially regulate the counteracting roles of apoptosis and inflammation in tumorigenesis.	入山高行	女性診療科・産科
Indian J Med Res.	Human papillomavirus vaccines: current issues & future.	川名敬	女性診療科・産科
J Obstet Gynaecol Res.	Long-term use of dienogest for the treatment of endometriosis.	百枝幹雄	女性診療科・産科
Fertil Steril	Aberrant implantation and growth of uterine leiomyoma in the abdominal wall after laparoscopically assisted myomectomy.	平池修	女性診療科・産科
Fertil Steril	Induction of early decidualization by cadmium, a major contaminant of cigarette smoke.	堤亮	女性診療科・産科
Fertil Steril	Dienogest is as effective as intranasal buserelin acetate for the relief of pain symptoms associated with endometriosis--a	原田美由紀	女性診療科・産科
Cases Journal	Chemotherapy with low-dose capecitabine as palliative treatment in a patient with	Kawaguchi T Iwase S	緩和ケア診療部

計23

総計334

(注) 1. 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2. 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 武谷雄二
管理担当者氏名	事務部長 櫛山博、総務課長 原忠篤、管理課長 水上順一、 経営戦略課長 尾田史郎、医事課長 佐々木順三、薬剤部長 鈴木洋史 看護部長 小見山智恵子、医療機器管理部長 玉井久義

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 エックス線写真、紹介状、退院した患者 に係る入院期間中の診療経過の要約 及び入院診療計画書		医事課 (中央病歴) ※病院日誌につ いては看護部	・診療記録は、1患者1ファイル方 式での一括管理であるが、外来と入 院は区分して保管している。 ・エックス線写真は、1患者1ファ イル方式での管理である。 ・エックス線写真は、平成15年よ りPACS(医用画像保存は配信システ ム)による。	
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業者数を明らかにする帳 簿	総務課	・年度別にPCで保管	
	高度の医療の提供の実績	医事課	・年度別にPCで保管	
	高度の医療技術の開発及び 評価の実績	各診療科、総務 課	・年度別にPCで保管	
	高度の医療の研修の実績	各診療科、総務 課	・年度別にPCで保管	
	閲覧実績	総務課	・年度別にPCで保管	
	紹介患者に対する医療提供 の実績	医事課	・月別・年度別にPCで保管	
	入院患者数、外来患者及び 調剤の数を明らかにする帳 簿	医事課・薬剤部	・月別・年度別にPCで保管	
	第規 一則 号第 一 掲条 の 十 一 体 制 第 一 項 確 保 各 号 状 及 び 第 九	医療に係る安全管理 のための指針の整備状 況	総務課	・年度別にPCで保管
		医療に係る安全管理 のための委員会の開催 状況	総務課	
		医療に係る安全管理 のための職員研修の実 施状況	総務課	
	医療機関内における 事故報告等の医療に係 る安全の確保を目的と した改善のための方策 の状況	総務課		
	専任の医療に係る安 全管理を行う者の配置 状況	総務課		

条の二十三第一項	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	総務課
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状	院内感染のための指針の策定状況	・年度別にPCで保管
		院内感染対策のための委員会の開催状況	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器管理部
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器管理部	計画に関しては医療機器毎にPCで保管および紙面にて保管

	況	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療機器管理部	PCおよび紙面にて保管
--	---	---	---------	-------------

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 櫛山 博
閲覧担当者氏名	総務課長 原 忠篤
閲覧の求めに応じる場所	院内会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0 件
閲覧者別	医師	延 0 件
	歯科医師	延 0 件
	国	延 0 件
	地方公共団体	延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	72.5 %	算定期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数	19,024 人	
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数	4,357 人	
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数	5,905 人	
	D：初診の患者の数	36,017 人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 第 3 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
・ 指針の主な内容： ア. 医療機関における安全管理に関する基本的な考え方 イ. 医療に係る安全管理のために委員会等安全管理に関する組織に関する基本的事項 ウ. 医療に係る安全管理のために職員研修等に関する基本的事項 エ. 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 オ. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 カ. 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針 キ. 患者からの相談への対応に関する基本方針 ク. その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
・ 活動の主な内容： (1) リスクマネジメントに関する研究課題の募集 (2) 違法薬物使用患者の対応の策定 (3) 緊急報告検査値（パニック値）の見直し (4) 医薬品安全使用のための業務手順書の改訂 (5) 類似名の薬剤に関するリスク回避 (6) その他医療事故防止のための改善等、必要な事項の審議	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年162回
・ 研修の主な内容： (1) 東大病院における 医療安全管理について (2) ハーバード大学医療事故対応指針について (3) 医療安全の動向と実際 (4) 患者に伝わる「説明」を考える	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 当院のインシデントレポートシステムは、過誤の有無は関係なく、患者に与えた影響で提出を判断している。濃厚な処置や治療を要したものはオカレンスとしてインシデントと区別している。これらの報告により情報を共有し、組織のシステム改善を目指すことや、原因を分析し予防に生かす方策を策定している。 この報告システムは自主的な報告を前提としており、病院職員からの報告を促すため、安全管理指針に「報告者、当事者の不利益になるような取扱いをしてはならない」ことを明記している。また、リスクマネージャー会議・研修等において、レポートの積極的な提出について周知・徹底をはかっている。 レポートは、各部署のリスクマネージャーを通じて医療安全対策センターに提出されることとなっている。インシデントについては、各部署での対応策を記載することとなっている。 提出されたレポートに基づいて、リスクマネジメント委員会の下に設置された分析小委員会及び医療安全対策センターにて、状況の確認、原因の分析、改善策の検討を行っている。 分析小委員及び会医療安全対策センターで検討された改善策は、リスクマネジメント委員会に報告の上、審議され、医療事故防止策として策定されている。	

リスクマネジメント委員会からの医療事故防止策、分析小委員会・医療安全対策センターの分析結果並びに改善策は、リスクマネージャー会議あるいは医療安全対策センターを通じて病院職員全体に周知することにより、職員全員で共有している。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (2名)
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (2名)
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (6) 名 兼任 (6) 名 ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> (1) 医療事故及びインシデントの収集・調査・分析・防止対策に関する事。 (2) 医療事故及びインシデントの事例・対策等の情報収集に関する事。 (3) 医療事故防止対策の周知徹底に関する事。 (4) 医療事故防止に係る病院内の巡視・点検・評価に関する事。 (5) 医療事故防止に係る業務の提言・指導に関する事。 (6) 医療事故防止対策マニュアルに関する事。 (7) リスクマネジメントに係わる教育・研修等の計画・立案・実施に関する事。 (8) リスクマネジメントに係わる各種委員会に関する事。 (9) 医療訴訟に関する事項 (10) 医療上の紛争処理に関する事項 (11) その他医療の安全管理に関する事。 	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>ア. 病院感染対策に関する基本的考え方 イ. 病院感染対策のための委員会等病院感染対策の組織に関する基本的事項 ウ. 病院感染対策のための職員に対する研修に関する基本方針 エ. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 オ. 病院感染発生時の対応に関する基本方針 カ. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 キ. その他病院感染対策推進のために必要な基本方針</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>(1) 新型インフルエンザの対応 (2) 入院時の積極的監視培養 (active surveillance test : AST) の実施要領の策定 (3) 院内手洗い相互チェック (4) 病室内感染性廃棄物の取り扱いの改訂 (5) 医療廃棄物の種類及び分別法の改訂</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年131回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>(1) 東大病院の感染対策 (2) 医療関連感染に関する最近の動向と提案～臨床の現場における改善策を探る～ (3) 今、もう一度インフルエンザ！ (4) 抗菌薬と耐性菌</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>感染対策センターは、感染制御部及び感染制御部細菌検査室と協力し、感染症の発生状況を毎日確認している。確認した状況は、日報として病院長に報告するとともに、感染対策委員会において毎月報告している。</p> <p>院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策は以下のとおり。</p> <p>(1) 毎週、ICTメンバーによる院内ラウンドの実施。 (2) 月1回ICTニュースを発行。 (3) 年3回以上の感染対策関連セミナーの開催。 (4) 年度末に、院内感染対策（感染症の減少等）へ向けた努力が顕著であった部署を表彰。 (5) 毎月、リンクドクター連絡会議、コ・メディカル連絡会議を開催し、病院感染対策委員会の決定事項の報告、その他感染対策に関する情報の周知及びミニレクチャーの実施。</p>	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年4回
・ 研修の主な内容：	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有)	
・ 業務の主な内容：	
業務の主な内容：実施状況の確認を定期的に行う	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有)	
・ その他の改善のための方策の主な内容：	
医薬品ニュースとして院内に電子配信	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年130回
・ 研修の主な内容： 1) 人工呼吸器の使用 2) 体外循環装置の説明 3) 除細動器の使用 4) 輸液ポンプ、シリンジポンプの使用 5) 透析装置の説明	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (有) ・ 保守点検の主な内容： 1) 人工呼吸器の定期点検 2) 除細動器の定期点検 3) 血液浄化装置の定期点検 4) 人工心肺装置および補助循環装置の定期点検 5) 輸液ポンプ、シリンジポンプ、超音波ネブライザ、体外式ペースメーカー、電気メス、モニタ等各種医療機器の定期点検 6) 医療機器返却時の清拭および終業点検 7) 人工呼吸器の始業点検、使用中点検 8) 新規購入機器の機種選定と納入時点検	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1) 医療安全対策センター兼任スタッフとして臨床工学技士の配置 2) リスクマネージャー会議での医療機器に関する注意喚起 3) 院内広報紙の発行 (医療機器の操作方法や注意点を記載) 4) 院内HPへ院内広報紙の掲載と各種取扱説明書、添付文書の掲載 5) 呼吸療法サポートチームの運営参加、勉強会の実施、マニュアルの見直し 6) 不具合情報の院内メールでの通知 7) 不具合情報の厚生労働省への報告	